

ASBJ プロジェクト計画表

2008年9月

	2008年		2009年				2010年	備考	
	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月			
1. EUによる同等性評価に関連するプロジェクト項目(短期)									
企業結合(ステップ1) ^{※1}		Final							
棚卸資産(後入先出法)	Final								
固定資産(減損)								IASBとFASBの動向を踏まえて対応 ^{※2}	
無形資産(仕掛研究開発)		Final						自社開発については、IASBとFASBの動向を踏まえて対応 ^{※2}	
退職給付(割引率)	Final								
投資不動産		Final							
2. 既存の差異に関連するプロジェクト項目(中期)									
企業結合(ステップ2)								企業結合専門委員会が対応	
(フェーズ2関連 ^{※3})					DP		ED		
(のれんの償却)					DP		ED		
無形資産							DP	無形資産専門委員会が対応 開示拡充、体系的な会計基準の整備等	
過年度遡及修正 (会計方針の変更等)				ED			Final	過年度遡及修正専門委員会が対応	
廃止事業				DP			ED	Final	財務諸表表示専門委員会が対応
3. IASB/FASBのMOUに関連するプロジェクト項目(中長期)									
連結の範囲			DP				ED	Final	特別目的会社専門委員会が対応 IASBのEDは2008年第4四半期に公表予定
財務諸表の表示									財務諸表表示専門委員会が対応
(包括利益等)				DP			ED	Final	
(フェーズB関連 ^{※3})				DP					IASB/FASBのDPは2008年第3四半期に公表予定
収益認識				DP					収益認識専門委員会が対応 IASB/FASBのDPは2008年第4四半期に公表予定
負債と資本の区分									負債資本WGが対応(IASBとFASBの動向を踏まえて検討) FASBのDPは2007年11月に公表、IASBのDPは2008年2月に公表
金融商品									金融商品専門委員会が対応
(現行基準の見直し)			DP						IASB/FASBのDPIは2008年3月に公表
(公正価値測定)			DP						IASBのEDは2009年前半に公表予定
退職給付		DP							退職給付専門委員会が対応 IASBのDPは2008年3月に公表
リース									リース会計専門委員会が対応 IASB/FASBのDPIは2008年第4四半期に公表予定
4. IASB/FASBのMOU以外のIASBでの検討に関連するプロジェクト項目(中長期)									
1株当たり利益		専門委		ED				Final	IASB/FASBのEDは2008年8月に公表
引当金		専門委			DP			ED	IASBのFinalは2010年に公表予定
保険									保険WGが対応 IASBのEDは2009年後半に公表予定

<補足>

計画表上の記号の意味は次のとおり。

専門委: 専門委員会設置 **DP**: 論点整理・検討状況の整理(Discussion Paper) **ED**: 公開草案(Exposure Draft) **Final**: 会計基準/適用指針等(最終)

※1 企業結合は、EU同等性評価対応を対象とするステップ1とそれ以外の差異解消を対象とするステップ2に区分してプロジェクトを進める。また、「企業結合(ステップ1)」は、持分プーリング法、交換日、負ののれん、少数株主持分、段階取得、外貨建てのれんの換算を含む。

※2 IASB/FASBの検討とタイミングを合わせて進めるため、現時点ではスケジュールは未定。

※3 IASBでのプロジェクトの呼称である。